

成城教育

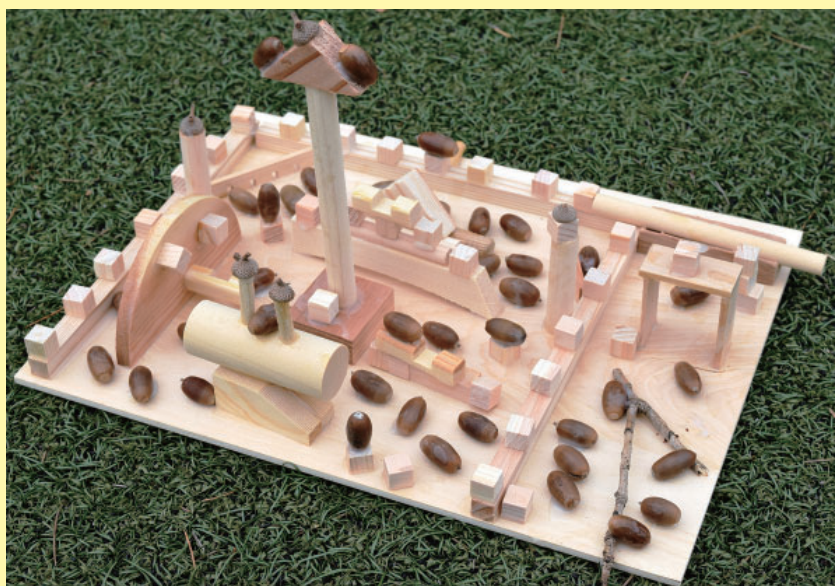
第193号

2021年12月30日

特集 第46回 幼・初・中高合同研究会

「成城学園における ICT 教育の充実を目指して

3年目 これからの社会で活躍する園児、児童、生徒のイメージを共有する」



成城学園教育研究所

「表紙」のことは

幼稚園 喜谷紗理

どんぐり・木の枝などの自然物と小さな木材を組み合わせて、一枚のベニヤ板の上にどんぐりの遊び場所を作りました。細かいパーツも含め、全て木工用ボンドで一つひとつ付けています。作ったお子さんにインタビューをしました。「どんぐりの公園を作ったの。一本橋を渡って入って、滑る場所とかシーソーもあるよ。」と楽しそうに教えてくれました。作ってみた感想は、「とても楽しかった。でも、縦の所に横向きの物をくつつけるのが難しかった」ということでした。「まだボンドが乾いていない時は何回も何回もくつつけて、ぎゅーって押し付けるのが大変だった。」と苦労した点についても教えてくれました。一番高い三角屋根の場所について尋ねると、そこは「ワンちゃんの上り棒」だそうで、よく見ると三角屋根の上に犬に見立てたどんぐりの帽子が乗っているのが分かります。作品の中で一番の高台から見る公園の景色はどのように見えるのでしょうか。細かい部分にもこだわりがあり、このどんぐりは何をしているところなのかという視点から眺めてみるととても面白い作品です。

成城教育

第 193 号

©成城学園教育研究所

◆表紙：幼稚園年長 ばら組 新井さくら

「表紙」のことは 喜谷紗理

口絵グラビア 二〇二一年夏・秋 再開を始めた学校行事

カット 下橋克則

■特集 第四十六回 幼・初・中高合同研究会

「成城学園におけるICT教育の充実を目指して」

三年目 これからの社会で活躍する園児、児童、生徒のイメージを共有する」

第四十六回 幼・初・中高合同研究会を終えて 古野 博 6

基調講演

デジタル・シテイズンシップ ～コンピュータ一人一台時代の善き使い手を目指す学び～

..... 今度珠美 13

総括 為田裕行 45



第四十六回 合同研究会 参加記

実体験に基づくデジタル・シテイズンシップ教育の必要性	野川晴香	50
一人一台端末の時代を生きる子どもたち	上村日向子	53
道徳科が示す「情報モラル」十年の時がもたらした変容とは	菊地良幸	57
デジタル・シテイズンシップとICT教育のこれから	河渕悠希	61
合研に参加して	寄口康子	65

特別寄稿

知的一貫教育のなかの「総合教育」——成城学園の「低学年教育」について

太田素子	68
------	----

《大学研究室から》個人情報保護制度の改革

村上裕章	78
------	----

《ずいひつ》私の画集たち

飯田健二	83
------	----

教室の風景

学びが教室を飛び出す時

宮田諭志	87
------	----

連載 成城のグリーンインフラ（第六回）

雨と風と成城の町…世田谷GI研究会に参加して（二）……………櫻井一彦 94

新『映画で見る成城学園』 Vol. 2 ……………高田雅彦 105

ブックレビュー特別編

自著紹介 全面教育学研究会（私家版）

『「人の一生」教育論〜通過儀礼にみる「人の一生」プログラムの教育実践〜』……………篠原賢朗 110

教育研究所報

教師の専門性開発と連載記事「教室の風景」について……………岩田一正 119

教育研究所への階段……………鋤本豊博 122

編集後記……………125